

消 防 危 第 213 号
令和 7 年 10 月 1 日

各都道府県消防防災主管部長 殿

消防庁危険物保安室長
(公 印 省 略)

「令和 7 年度危険物事故防止対策論文」の募集について（依頼）

危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発の推進につきましては、日頃から格段の御協力をいただきありがとうございます。

さて、消防庁の統計では、令和 6 年中の危険物施設における火災及び流出事故の発生件数は 753 件であり、近年は高い水準で横ばいの状況が続いています。

このような危険物の事故防止を推進するため、危険物に係る事故防止や安全対策に関する論文を募集します。

つきましては、貴都道府県内の市町村等へお知らせするとともに、広報紙、ホームページ等への募集案内の掲載、ポスターの掲示等により、職員や管内事業所の方々に広く周知いただき、多数の論文が応募されますよう御協力をお願いいたします。

なお、ポスター等については、10 月上旬に危険物保安技術協会から送付される予定です。

【募集概要】

1 募集期間 令和 7 年 10 月 1 日（水）～令和 8 年 1 月 31 日（土）

2 応募資格 どなたでも応募できます。

3 表 彰

- | | |
|----------------|-----------------------|
| ・消防庁長官賞 | 賞状及び副賞（20 万円）＜ 2 編以内＞ |
| ・危険物保安技術協会理事長賞 | 賞状及び副賞（10 万円）＜ 2 編以内＞ |
| ・奨励賞 | 賞状及び副賞（2 万円）＜若 干 名＞ |

※受賞の表彰式は、危険物安全週間（令和 8 年 6 月の第 2 週）中に東京で開催される危険物安全大会において行います。

(参考)

消防庁ホームページ（報道発表資料）

<https://www.fdma.go.jp/>

危険物保安技術協会ホームページ

<https://www.khk-syoubou.or.jp/>

消防庁危険物保安室 石野、齋藤、藤ヶ崎 TEL 03-5253-7524（直通）
--

令和7年度

危険物事故防止対策論文募集

消防庁の統計によると、令和6年中の危険物施設における事故発生件数は753件であり、近年は高い水準で横ばいの状況が続いています。また、それらの事故原因をみると、維持管理や操作確認が不十分であるなどの人的要因によるものや、腐食疲労等劣化などの物的要因によるものが多くなっています。

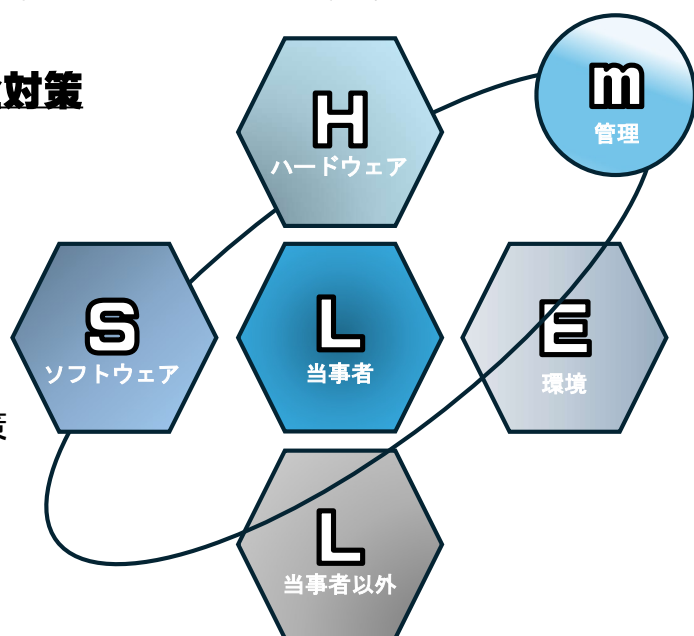
このような状況から、今後も事故防止対策に取り組んでいく必要があり、安全で快適な社会づくりに向けて、危険物の製造、貯蔵、取り扱い、運搬に係る事故防止を図ることを目的として、広く論文を募集します。

論文のテーマ

危険物に係る事故防止や安全対策に関するもの

提言・アイデア・経験等 職場等の安全対策

- ・ 事故の拡大防止
- ・ 事故防止に関わる知見の蓄積・教育方法
- ・ 事故の分析
- ・ 危険性評価手法
- ・ 安全対策技術
- ・ 安全の科学技術
- ・ 最新技術を利用した危険物施設の事故防止対策
- ・ 少量危険物及び指定可燃物に関わる安全



賞

消防庁長官賞
危険物保安技術協会理事長賞
奨励賞

賞状及び副賞（20万円）＜2編以内＞
賞状及び副賞（10万円）＜2編以内＞
賞状及び副賞（2万円）＜若干名＞

応募期間

令和7年10月1日(水) から 令和8年1月31日(土) まで

お問い合わせ先

危険物保安技術協会 論文事務局

〒105-0001

東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル

E-mail: khk_ronbun@khk-syoubou.or.jp

ホームページ: <https://www.khk-syoubou.or.jp/>



危険物事故防止対策論文
詳細情報WEBページ

表彰

受賞の表彰式は、危険物安全週間（令和8年6月の第2週）中に東京で開催される、危険物安全大会において行います。

応募資格

特に制限はありません。どなたでも応募できます。

選考方法

学識経験者、関係行政機関の職員等による審査委員会において、厳正な審査を行います。

応募方法

- ① 論文は、日本語で書かれたもので未発表のものに限ります。ただし、限られた団体、組織内等で発表された場合は応募可能とします。（一部に限り、既発表の部分を使用する場合は、その旨を本文中に明記してください。）受賞論文は、危険物保安技術協会のホームページ等に発表されますので、必要に応じて関係者の事前の了解を取ることをお願いします。また、著作権等の問題を生じないようにご注意ください。
- ② A4（字数換算：1ページあたり40字×40行程度）1枚以上10枚以内程度としてください。なお、図表及び写真は、文中への挿入、本文と別に添付のいずれも可能です。ただし、本文と別に添付する場合に、字数換算をA4（1ページあたり1,600字程度）で行い、全体を10枚相当分以内程度としてください。
記入例は、ホームページをご確認ください。
- ③ 論文の概要を添付してください。
- ④ 「論文タイトル」、「氏名（ふりがな）」、「連絡先（住所、電話番号、E-mailアドレス）」及び、受賞論文発表時に明記する勤務先等がある場合の「勤務先名称及び所属」を記載した文書を添付してください。
- ⑤ 共同で取り組んでいる活動の場合には、連名の応募も可としますが、代表者が分かるように記載してください。
- ⑥ お問い合わせ先のメールアドレスまたは住所宛にお送りください。
なお、ご応募いただいた文章は返却いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

主催 協賛

消防庁、危険物保安技術協会

全国消防長会、一般社団法人日本化学工業協会

石油化学工業協会、石油連盟、電気事業連合会

一般社団法人日本鉄鋼連盟、一般社団法人日本損害保険協会

公益社団法人日本火災学会、全国石油商業組合連合会（順不同）



皆様のご応募
お待ちしております！

